

分類名 [病害虫]

8 クレソキシムメチル剤（ストロビーフロアブル）による ネギさび病の防除

園芸試験場

1) 取り上げた理由

ネギさび病に対する新しい系統の薬剤として、ストロビーフロアブルの実用性について検討した結果、対照薬剤（バイレトン水和剤5）に比べ高い防除効果が認められたので、参考資料とする。

2) 参考資料

(1) 薬剤名 クレソキシムメチル剤（商品名：ストロビーフロアブル）

- a 有効成分：クレソキシムメチル 41.5%
- b 性状：類白色粘稠懸濁液体
- c 毒性：普通物，魚毒性：B類
- d 安全使用基準：収穫7日まで，3回以内

(2) 対象病害虫

- a ネギさび病

(3) 使用方法

- a 使用時期：生育期
- b 使用濃度：2,000倍
- c 使用方法：散布

3) 対象地域等

県下一円

4) 特に留意すべき事項

- (1) 散布液調整の際は，容器をよく振り，本剤の所要量を徐々に加えること。
- (2) 薬剤耐性菌の出現を防ぐため，本剤の連用は避け，なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用する。
- (3) 本剤は，眼に対して弱い刺激性があるので，眼に入らないように注意する。眼に入った場合は直ちに水洗する。

5) 背景となった主要な試験研究

- (1) 研究機関及び担当部科名 園芸試験場 環境部 病害虫科
- (2) 研究課題名及び研究期間 ねぎ類病害防除技術の確立 平成9～12年
- (3) 参考データ

表-1 ネギさび病に対する効果 (平成9年)

供 試 薬 剤	倍 率	散布前(7/9)		散布後(7/31)		防除価	薬害
		発病株率	発病度	発病株率	発病度		
ストロビーフロアブル	2,000倍	29.0%	9.3	1.2%	0.3	98.2	なし
※バイレトン水和剤5	400倍	17.7	4.4	10.8	2.8	83.4	なし
無 散 布		28.3	9.4	60.2	16.9		

注1) 品種「金長3号」, 散布時期: 平成9年7月10日, 17日, 24日の3回散布

※対照剤は, 展着剤(ネオステリン:5,000倍)を加用し, 7月3日, 10日, 17日, 24日の4回散布。
散布前調査は, 7月3日。

注2) 調査方法: 最終散布7日後(7月31日), 各区任意200株について, 発病程度別に調査し, 発病株率および発病度を算出した。薬害は随時肉眼観察により行った。

注3) 防除価は発病度から算出した。

注4) 発病度の算出基準は下記のとおり

< 発病度指数 >

0: 葉身に発病を認めない

1: 展開した葉身に病斑が散見される

2: 大半の葉身に病斑が見られる

3: すべての葉身にかなりの病斑が見られる。

4: すべての葉身に多数の病斑が見られ,
萎凋した葉身もある

Σ (程度別発病株数 × 指数)

発病度 = $\frac{\Sigma (\text{程度別発病株数} \times \text{指数})}{\text{調査株数} \times 4} \times 100$

調査株数 × 4

◎ 標準小売価格 1,550円/100ml, 7,500円/500ml

(4) 発表論文等

なし